

ちゅうい！ 家のまわり 学校のまわり

とうほくちほうたいへいようおきじしん
東北地方太平洋沖地震のとき、
たか高いビルのガラスやタイルがわ
れて、道路におちてきたところ
もありました。



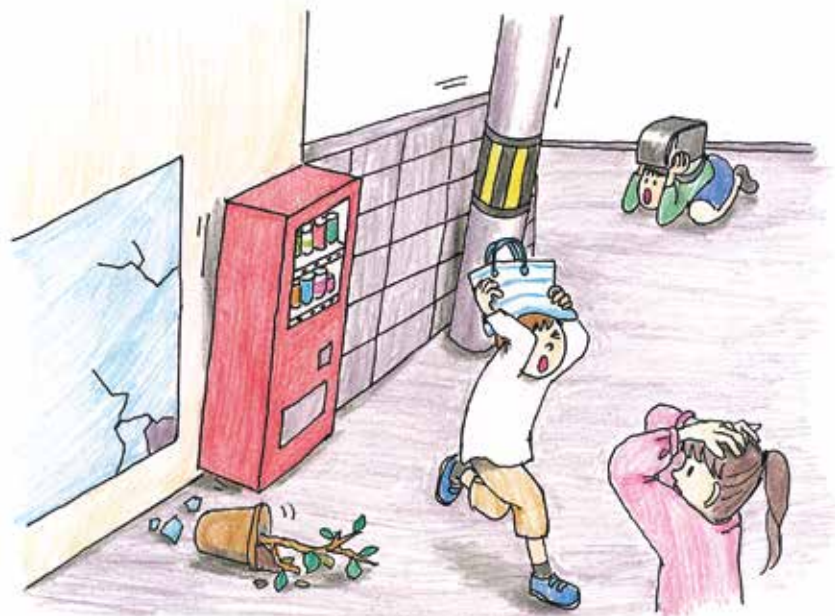
くずれたへい

わたしたちの家や学校のまわ
りでは、どんなところにちゅういしたらよいかをしらべ
て、あんぜんにひなんでできるようにしましょう。

1 地しんがおきたら、ちゅういすることは何かな

したえみを見てちゅういすることを考えましょう。

- おちてきそうなもの
- うごいてきそうなもの
- たおれてきそうなもの



2 身のまもり方を考えよう

- まず、自分の身をまもること
- ◇おちてくる、うごいてくる、たおれてくるものからはなれる
- ◇つくえの下などにもぐり、頭をまもる
- ◇あんぜんなところでゆれがおさまるまでうごかない
- ◇おちついて行動する



ねているときは



エレベーターの中では
かくかいのボタンをすべておし、
さいしょにとまったかいでおります。



のりものなかには
運転手さんやえきいんさんのしじに
したがって、おちついて行動しましょう。



みちある
道を歩いているときは